

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレジオ関目新築マンション計画		
建設地	旭区高殿6丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,204.81	m <sup>2</sup>	
建築面積	360.89	m <sup>2</sup>	
延床面積	4,285.73	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造 / 地上15階		
完了年(予定)	2023年2月		

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**B-**  
BEE=0.9

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示: **有**

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア= 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.3

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア= 3.0

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項	
<p><b>総合</b></p> <p>開口部や界床の遮音性能向上や省エネ性能に配慮した建物とした。快適な室内環境となるようF☆☆☆☆の建築材料使用や十分な開口を確保する計画とした。また、耐用年数が長い材料を使用し、建築物の環境品質向上へ配慮した。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>特になし。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>開口部はT-2、界床(軽量)はLr-45を採用し遮音性に配慮した。F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に使用するとともに、十分な換気、開口を確保し、明るく快適な空間となるよう計画した。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>各住戸にGbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境を整備した。耐用年数の長い外装材や配管を使用した。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>断熱等級3相当となるよう外皮性能を確保した。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>分別が比較的容易になるようLGS+仕上、GL工法を採用した。</p>
	<p><b>Q3 室外環境 (敷地内)</b></p> <p>敷地内にはできる限りの緑地を設けた敷地内温熱環境の向上を図った。</p>
	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>適切な量の駐車施設等を確保し交通負荷の抑制に配慮した。</p>

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.0
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内にできる限りの緑地を設けた。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	断熱等級3相当とした。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.0
配慮事項	LED照明を採用した。	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) <b>等級3</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] 1.00	住宅部分[BEI] 1.00	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] -

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

<b>1 設備導入の検討</b>																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> </table>	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 日照条件に適合する場所の検討																
ア 設置可能面積等	( 115.0 ) m <sup>2</sup> 方位 ( 南 ) 設置角度 ( 30 ) 度															
イ 設置可能太陽光パネル面積	( 46.0 ) m <sup>2</sup>															
ウ 設置可能容量	( 6.9 ) kw															
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例: 設備用基礎の設置) ( )															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由(複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )																
<b>2 導入する設備の概要</b>																
ア 太陽光パネル面積	( ) m <sup>2</sup>															
イ 発電容量	( ) kW															
備考																
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。																

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

<b>1 設備導入の検討</b>																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> </table>	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	共同住宅															
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
ウ 設置可能面積	( 115.0 ) m <sup>2</sup>															
エ 概算年間熱利用量	( 250,355 ) MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ( )															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )																
<b>2 導入する設備の概要</b>																
ア 集熱パネル面積	( ) m <sup>2</sup>															
イ 概算年間熱利用量	( ) MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
備考																